

沿革

中田重治、カウマン、キルボルの諸師は、1901年(明治34年)東京・神田、表神保町一丁目の中央福音伝道館に伝道者養成の目的を持って、聖書学院を開校した。

この聖書学院は1904年(明治37年)柏木の新校舎に移転。その後長年にわたり神に用いられてきた。1933年(昭和8年)、学院の母体である日本ホーリネス教会に再臨問題をめぐる混乱が生じ、同教会が二分されるに至った。従来どおり聖書信仰に立った、いわゆる委員派は学院を淀橋教会に移し聖書学校と命名した。

その後校舎を板橋区毛呂に新築し、多数の学生を養成。前途洋々たるを思わしめられた矢先、太平洋戦争となり、旧ホーリネス系諸教会に対する国家の弾圧により、日本基督教団の第六部であった我らの群の多くの教師たちも投獄され、学校はそれらの諸教会と共に解散を命じられ、校舎も手放さざるを得なくなった。

戦後、日本基督教団に教師として復職した教師たちは、同志的結合をもってホーリネスの群を結成し、東京聖書学校を日本橋芳町にある都心教会内に再開した。1950年にこれを日本基督教団淀橋教会内に移し、1972年1月まで、校長として小原十三司師が在職し、多くの卒業生を送り出してきた。1980年10月東京都東久留米市に学校建物を購入して移転。12年余にわたりその使命を果たしてきたが、その後これを売却して、1994年4月埼玉県吉川市に新校舎を建設した。

本校の特色は、神学的にはウェスレアン・アルミニアンの立場をとり、聖書の聖潔を目指し、実践的伝道者を養成することにある。



Location

「東京駅」へ23km圏、中川・江戸川
2つの流れがゆるやかに弧を描く
吉川の街は、かつて水運の町として
栄えました。

今、その豊かな水と緑を背景に、
新都心へ多彩なアクセスルートを持つ
吉川は、JR武蔵野線「吉川駅」を中心に、
都市機能が整い、
潤い豊かで暮らしやすい
近郊都市として
脚光を浴びて
います。



Access

■ JR武蔵野線「吉川駅」
南口より徒歩3分

〒342-0045
埼玉県吉川市木売2-15-3

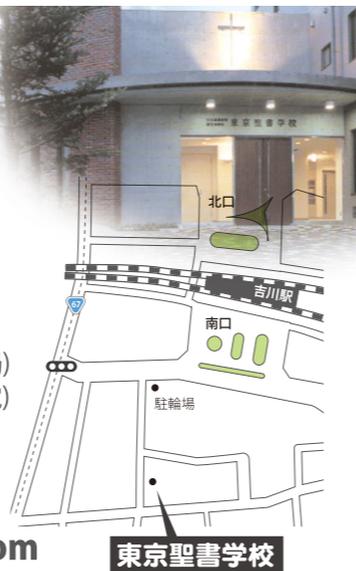
東京聖書学校

TEL.048-982-5064(事務局)
048-982-5091(留守電)

FAX.048-982-5094
mail:tbs@t-bs.com

<http://www.t-bs.com>

東京聖書学校



日本基督教団認可神学校

ホーリネスの群

東京聖書学校

TOKYO BIBLE SEMINARY



TOKYO
BIBLE
SEMINARY

本校が現在地に校舎を移転して15年が過ぎようとしています。

開校と同時に始まった吉川伝道所の開拓伝道も順調に進み、今は東京聖書学校吉川教会として、学校と一体となって地域に浸透しつつあります。

この時を節目として、本校は新しい態勢で再出発の時を迎えました。強力な新舎監夫妻を中心に、教師陣も陣容を整えて進もうとしております。

聖書信仰にしっかり立つ実践的伝道者養成を使命とするこの学校で学ぼうとする主の選びの器が諸教会から送られてくることを期待し祈っております。

東京聖書学校 校長 島 隆三

授業と寮生活の他に、神学生はそれぞれがホーリネスの群の各教会に聖日派遣され、各集会・行事への参加を通じて、豊かな経験と祈りを受けた、実践的伝道者として成長します。



Spring

- 4月 コースフェスティバル
ホーリネスの群年会
入学式 ①
前期 (4月～9月) ②
- 5月 ファミリーデー
- 6月 弾圧記念聖会 ③

中川のほとりに黄色い菜の花が咲くころ新しい年度が始まります。
4月のはじめに入学式。ホーリネスの群の年会。全国から牧師先生や教会の代議員が集まります。ガイダンスを経て、いよいよ新学期。さー、勉強だ。
5月の下旬にはファミリーデー。お弁当を持って外に出かけます。ほっと一息。
6月下旬は、弾圧記念聖会で歴史の重みを学びます。



Summer

- 7月 定期試験
夏期聖会 ④
- 8月 夏期伝道派遣
キャラバン伝道 ⑥
チーム伝道
個人伝道
ユースバイブルキャンプ ⑦
- 夏期休暇
- 9月 退修会 ⑤
公開講座

真っ白な入道雲が青い空に、によきによき、いよいよ暑い夏の到来。
7月のはじめに前期のテストが待っています。
7月の下旬には夏期聖会で恵みを受け、
8月は、夏期キャラバン伝道、チーム派遣、個人派遣、日本中を伝道して回ります。
ある人たちはユースバイブルキャンプでの奉仕。そして夏期休暇。
思い出の多い神学校の夏です。



Autumn

- 10月 後期 (10月～3月)
聖化大会 ⑩
スポーツデー ⑧
- 11月 ホーリネスの群セミナー ⑨
Yoshikawa Gospel Night
- 12月 TBSクリスマス
冬期休暇

9月のはじめに退修会。日光や軽井沢等で夏の反省と収穫の秋への整えの時。そして公開講座。著名な講師をお招きして行います。
10月は聖化大会に参加。外国から講師をお招きします。スポーツデーは一日、外で身体を伸ばします。
11月はホーリネスの群セミナーに参加。クリスマスソングと共に静かな吉川の冬がやってきます。12月の下旬にTBS学生クリスマス。それぞれの派遣教会で恵みあふれるクリスマスの奉仕。



Winter

- 1月 新年聖会 ⑫
新年会
- 2月 定期試験
日本ケズィックコンベンション ⑪
- 3月 教団認定試験
送別会
卒業式 ⑬

新雪にまばゆく初日が輝き、新しい年の到来です。
1月派遣教会の元旦礼拝や新年聖会に参加。新しい年、新しい気持ちで出発。
2月上旬、定期試験。下旬、箱根でのケズィックコンベンションに参加。教団認定試験。
3月上旬、卒業式。
こうして一年の歩みは終わります。

修業年限

●神学科 4年制 ※編入制度有り
●信徒夜間特別講座もございます。詳しくはお問合せ下さい。

教師陣

教授 島 隆三(校長) 原 登(名誉教授)
原田 謙 横山義孝 深谷春男
西海満希子 大友英樹 久多良木和夫
横山基生

講師 山岡 磐 安田 眞 菊地 順
佐藤 泉 石井泰子 朝位フミ子
八東潤一 東海林昭雄 横山好江

学科目

- 【I】基礎科目
聖書正典論 旧約聖書 新約聖書 神学通論
キリスト教概論 キリスト教古典講読
- 【II】聖書神学部門
旧約聖書緒論 旧約聖書釈義 旧約聖書神学 聖書地誌
旧約聖書神学特講 ヘブル語 ギリシア語
新約聖書緒論 新約聖書釈義 新約聖書神学
新約聖書原典購読
- 【III】組織神学部門
組織神学 組織神学特講 ウェスレー神学 ホーリネス特講
- 【IV】歴史神学部門
教会史 宗教史
- 【V】実践神学部門
実践神学 説教 牧会学 日本基督教団論
- 【VI】一般教養科目
英語 音楽 書道 美術 文学 文章学

学校施設



チャペル	学生寮	図書室
食堂	教室	

新しく、明るくきれいな神学校です。
温かみのあるチャペル、静かな教室、図書室や祈祷室、ピアノ室、会議室、2人部屋と個室からなる寮、和室等もあり、さまざまな場面のニーズに応える、充実した施設です。

卒業後の進路

卒業生の多くは、日本基督教団の教師として、教団内のホーリネスの群の教会や、その他教団の各教会での伝道牧会に仕えています。
卒業年次には、卒業後の進路についての面接を行っています。



願書申込み・お問合せ

詳しい資料請求、願書等をご希望の方は、お気軽に下記までご連絡下さい。
tel.048-982-5064
東京聖書学校 (入学案内担当者)
●ホームページでも学校案内を掲載しておりますのでご覧下さい。